

民児協 なわて

第 131 号

発行 四條畷市民生委員
児童委員協議会

会長 小 林 由美子

編集 広 報 部 会

**まず、民生委員・児童委員に
ご相談ください 関係機関におつなぎします**



楠公商店街



忍ヶ丘駅



田原地区

5/11「民生委員・児童委員の日」街頭キャンペーン



8/20 子育てフェスティバル



9/14.15 大阪・関西万博会場でPR動画が流されました。

第 131 号の内容

表 紙	街頭キャンペーン
2 ページ	協議会活動
3 ページ	地域活動
4 ページ	表彰・部会活動

民生委員って
何してる？過去の
広報誌を見る民生委員に
興味ある！

第77回大阪府民生委員児童委員大会



田原子ども農園にて芋ほり風景

7月4日(金) 大阪国際交流センターで開催されました。大阪府知事表彰を4名、こどもさわやか賞を田原こどもサポーターズが受賞されました。そして誰もが役割を持ち、支え合う「地域共生社会」の実現をめざす大会宣言が採択されました。第2部は、落語家・天台宗道心寺住職の露の団姫(つゆのまるこ)氏の「一隅を照らす」自分の気持ちで一生懸命」と題した記念講演がありました。落語「お血脈(おけちみやく)」で会場内は笑いに包まれ、講演のお話も分かりやすく、第3部では、寝屋川市の「子育て♡応援プロジェクトの取り組み」の活動事例発表がありました。共に歩む仲間の存在と明日へのエネルギーをもらった大会でした。

川島由美子

地域における障がい者(児)の現状について研修



7月16日(水) 定例会前に「地域における障がい者(児)の現状について」株式会社グッド・ケア・グループ山田千津子氏の講演がありました。誰もが地域で共に暮らせる共生社会の実現に向けて、障がい者グループホームがあります。これは障がいのある方々が地域の中で少数人数で暮らす「住まい」です。人と交流する機会も増えます。皆さんのご理解をお願いいたします。

西川 治

子育てフェスティバル



8月20日(水) 四條畷市立市民総合体育館で開催されました。四條畷学園短期大学の千田耕太郎先生、森麻希子先生、ブッペンテアター部の学生5名の参加で、音楽に合わせての人形劇、親子でのパラバルーン遊びをして楽しく遊んでくれました。また3カ所の遊びのコーナーもあり楽しいひと時でした。



広報部会研修

7月22日(火) 出前講座第3弾「広報誌はどうやって作ってるの?」を受講しました。講師は四條畷市企画広報課の木村奏士氏。今回のテーマは「見出しのつけ方」と「文章を短くするコツ」の2つです。見出しは、手に取ったときに記事の概要が伝わり、関心を引くことが大切だと学びました。文章は「〜である」「や」について「など不要な表現を省き、「ご注意ください」は「注意」に「暑さには慣れていません。そのため体温は〜」は「暑さに慣れてないため体温は〜」といった言い換えで短くできます。これまで学んだ校正や写真の工夫も活かし読んでもらえる広報誌を目指していきたいです。

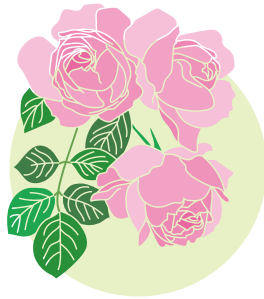
林 範彦





5月28日(水)
奈良県の馬見丘陵公園へ。車中
和やかな話が
さく裂。晴天に
めぐまれ広大な
バラ園の中を散
策、よい運動と
なり、まほろばキッチンでは、バイキン
グで満腹に。特に手作り豆腐はお勧め。
買い物も堪能し、帰りの談笑の嵐で疲れ
はどこへやら。リフレッシュの1日とし
た。毎月体操サロンを実施。笑顔企画を
これからも地域の皆様と作っていきたく
と思います。

島岡昌美



江瀬美地区



8月7日(木) 滝木間公民館で「認知症サポーター養成講座」を開催しました。30名の参加。認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を応援する、誰もが認知症になる可能性があり、早く対応することと利点があり、詳しく知りました。認知症には「認知症機能の低下」、「行動や気持ち」など色々な症状があります。予防するには「生活習慣病の予防」、「笑顔、コミュニケーションなど」「脳の活性化」などがあります。認知症の方が日常生活がむずかしくなった時には助け合い、声掛けし「おたがいさま」の気持ちで地域で支え合って行くことの大切さを改めて知り、今後の地域活動に少しでも助けになればと思いました。

新木本多佳子

滝木間地区

地域活動



子育てサロンとして毎月一回第二木曜日に田原支所にて活動しています。未就学児を持つ親子を対象に子育て支援や相談窓口になるとともに、季節の行事、節分、雛祭り、こどもの日、七夕祭り、クリスマス等、また2か月に一回の誕生会を実施しています。今は2歳児までの赤ちゃんが中心となっています。年齢にあった行事等の催しをする事で以前より少しずつ内容を考えながら活動を続けています。参加した親子の「友だちの輪」が広がれば嬉しいです。元気に明るく楽しい時間を過ごせるようにスタッフ一同協力して進めていきたいと思っています。

中村ひとみ

田原地区



げんき喫茶サロンは、一月の新年会から十二月のクリスマス会まで年八回、第三木曜日に開いています。最近では出前講座を二回実施、一回目は「還付詐欺」、「詐欺の手口」を警察の方からの話を真剣な眼差しで聞き入っていました。二回目は、今日から始めよう「フレイル予防!」を作業療法士の方から個別に体力測定、会員の方々は筋力の低下を感じているようです。賑やかな空気の中、先ずは「笑顔」が健康(若さ)の秘訣(ひけつ)であるように思われます。

土井まさ子

川崎地区

おめでとうございます

第77回大阪府民生委員児童委員大会知事表彰

(敬称略・順不同)

◆勤続20年表彰

兼 松 小夜子 (中野新町地区)

佐 倉 公 子 (雁屋地区)

西 口 久美子 (中野本町・西中野地区)

◆勤続10年表彰

中 林 善 造 (北出地区)

◆子どもさわやか賞

田原こどもサポーターズ



6月6日(金) 出前講座にて「子どもを守る生活の知恵」の研修を受けました。子どもの不慮の事故の現状に驚きました。大切な命を守るために出来る事は沢山あり、危険察知能力をあげる事は、ちょっとした気付きであること。民生活動を通して多くの方へ広げていくべきだと学びました。

阿部ゆき江



児童福祉部会研修会

5月2日(金) なわて更生園へ行って来ました。名前は知っていても実際どういう所にあるのか、どんな風に生活されているのか、狭い山道を上がった場所であり、30代から70代の男女35名の方が生活しておられました。施設内の作業所やレクリエーションルーム、入所されている方々の部屋も見せて頂きました。今、現在100名程の方が入所希望で待つておられると言います。こうして生活出来るのは日々の生活を見守り助けて下さる職員の方々がおられての事だと思いました。

井上知代子



生活福祉部会研修会

7月22日(火) 四條畷市社会福祉協議会にて「つながりの大切さ」の基調講演がありました。その後当協議会小林由美子会長、阿部ゆき江児童福祉部会長、地域の活動を紹介しました。



つながりづくり講座

6月23日(月) 門真市にて、河北ブロック主任児童委員研修会がありました。子どもの虹情報研修センターの川崎二三彦さんを講師に迎え「聴いて知って実践!」児童虐待の現場から」を聴きました。ネグレクト、性的・身体的・心理的虐待の4つについて保護者の苦しい状況をはじめ現状やリスク原因、なぜ虐待が起きるのか? それに対して虐待対応の仕組みを教えて頂きました。講演では、実際にあった事例も交えてのお話に衝撃を受ける事もあり、身近にある見守り活動の参考にしていきたいと思います。

旭 恵美里

河北ブロック主任児童委員研修

なあ!! 知ってはる?

高齢者(65歳以上)の方は携帯電話で通話しながらATMを操作してはいけません。

(令和7年8月1日施行)

ストップ!
ATMでの携帯電話

ATMを操作しながら通話している
高齢者がいたら声を掛けましょう

